

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービスSpark

支援プログラム

作成日

7年

9月

15日

法人（事業所）理念		「すべての子どもに、その子らしい未来を！」をコンセプトに、一人ひとりの個性と可能性を大切に、子どもたちの小さな「できた」を「自信」へと繋げ、未来へ輝く力を育むことを目指します。			
支援方針		1. 子どもたちの小さな一歩を大切にします 2. 子どもが安心して過ごせるよう、あたたかい環境と丁寧な関わりを心がけます 3. 達成感や喜びを実感できる活動を通して、自己肯定感を育てます		4. 保護者様と連携し、子どもの成長を共に喜び、悩みを分かち合えるパートナーを目指します 5. 学校や地域社会等と連携し、子どもたちの生活や将来につながる支援を広げていきます	
営業時間		10時00分から	17時00分まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	- 基本的な生活習慣（食事・排泄・着替え等）が身につけられるようにします - 規則正しい生活リズムを整えます - 健康や安全に関心を持ち、自分の体調や気持ちを伝えられるように支援します - 身の回りのことを自分で行い、必要に応じて支援を求められるようにします			
	運動・感覚	- 季節の制作で、いろいろな道具の使い方を学びます - 小集団での活動や、遊びの中で適切な行動を習得します - 基本的な運動機能の維持、向上を図り、身体づくりをすることで、身の回りの活動に取り組みやすくなるように支援します - 苦手な動作をただ練習するのではなく、多種、多様な動作をとおして身体を動かすことの楽しさを知り、身体能力の向上や情緒の安定につなげます			
	認知・行動	- ブロック遊びやクレヨンなどを使用した遊びを通じて空間や数量、色の違いなどを学んでいきます - 工作や調理学習により、完成をイメージしながら手順通りに作る経験をしてもらう - それぞれの特性やその日の状況に配慮しながら活動内容を設定し、意欲や興味を引き出していきます - 様々な活動をおとして成功体験を積み、「やってみたい」という気持ちを持ち続けていけるようにします			
	言語コミュニケーション	- 言葉の表出や理解の幅を広げると共に、他者との適切なコミュニケーション方法を学んでいきます - 個別活動や宿題等を通して、読み書き能力の向上のための支援を行います - 少人数の中で自分の考えを伝えたり、相手の気持ちを聞いたりする場を多く取り入れ、自他の気持ちに気付き表現する機会をつくります - 相手に伝えたり相談してよかったという経験を増やし、人と関わることにに対する意欲を持ち続けていけるようにします			
	人間関係社会性	- 集団活動を通して、周囲への適切な声掛けや気持ちのコントロールの仕方を学んでいきます - 小集団活動、個別活動、SSTなど他者との関わりを通して、他者の気持ちや場に応じた適切な行動ができるよう支援を行います - 他者とのやり取りや社会的な場面でルール・マナーを学び、社会性を高めます - 集団活動や遊びを通して、一緒に楽しんだり喜んだりしながら人と関わって楽しかった経験を増やしていきます			
家族支援		年2回以上のアセスメント（個別面談）を実施し、保護者との情報共有・相談等を行います 悩み事や困り事等の相談に対しては、対面もしくはお電話等にて助言等を行います		移行支援	地域イベントへ参加することで、様々な経験をするとともに社会と積極的に関わる機会を持ちます 他関係機関との連携をはかり、支援体制を構築します 子どもが新たな環境に適応できるよう総合的で段階的な支援を提供します
地域支援・地域連携		学校、保育園、関係機関等と連絡を取ったり連携会議等を行い、情報共有していきます 地域等に社会参加する事で交流を図り、外出の機会を設けます 社会のルールや必要な事を経験・学習できる様に支援していきます		職員の質の向上	定期的に研修を実施し、職員に知識・技術スキルの習得の機会を設けます 必要に応じて外部研修に参加し、得た情報に関しては他職員へ周知します
主な行事等		- 春：お花見・ひなまつり、夏：七夕・水遊び・夏まつり、秋：ハロウィン、冬：クリスマス会・初詣などを実施 - 野菜・果物の収穫体験、親子参加プログラム - 課外プログラム・調理体験・外食体験・買い物学習・社会科見学・避難訓練等			